

フェーズフリー（備えない防災）について

校長 黒澤 一慶

本日、令和7年度1学期が終了しました。保護者や七生福祉園の職員の皆様におかれましては、多くの学習の積み重ねを通してお子さまの成長を感じることができたのではないかと思います。様々においてご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、「フェーズフリー」は聞きなれない言葉ですが、言い換えると「**日常時と非常時を区別せずに、普段使い慣れているものを非常時にも役立つようにする**」という考え方のことです。防災対策として非常持ち出し袋を準備されているご家庭が多いと思いますが、普段使っているものを災害時にも工夫して活用していくことで、災害への備えを自然な形で行うことができます。特別な備えをせずに、日常と非常時の境目をなくすことで、いざという時も普段の生活を大きく変えずに済むメリットがあります。

今、多発する地震のために落ち着いて生活することができていない地域の方々がおられます。報道からもその大変さが見てとれ、他人事とは思えないと感じているのは私だけではないと思います。早く平穏な日常に戻ることを願っています。地震が多く発生する日本において防災対策は一人一人が取り組むべき必須のことです。9月1日は防災の日です。この機会に改めて家庭等における防災対策を見直してみたいかがでしょうか。

明日から長い夏季休業に入ります。1学期の疲れを癒す時間に充てるとともに、生活リズムを崩さず、普段できない経験を計画的に取り組んでみるなど、児童・生徒にとって充実した日々になることを願っています。そして、また2学期に元気な姿で会えることを楽しみにしています。

本校の様々な相談窓口について

日々の子育ての中での疑問や不安、学校生活に関すること、進路に関することなど、本校では様々な相談窓口があります。ぜひ、ご活用ください。

特別支援教育コーディネーター（随時受付） 担当：豊吉・後藤（淳）・松村

※担任には相談しにくい話、地域の相談窓口について知りたいなど、お気軽にお電話ください。

進路個別相談（年6回 ※要予約） 担当：進路指導主任 阿部・進路専任 粕谷

※進路に関する悩みごとや相談ごとについて相談を受け付けています。小中学部の保護者の方も利用できます。

療育相談（毎月1回 基本は第4金曜日 ※要予約） 担当：養護教諭 植月・東峰

精神科校医 熊代 新先生（福島県針生ヶ原病院勤務）

※発達に関すること、服薬に関することなど、医師の立場からの助言を受けることができます。

スクールカウンセラー（毎週火曜日 ※要予約） 担当：後藤（淳）

宮川 千春スクールカウンセラー（臨床心理士、公認心理師）

※学校生活に関することなどの相談ができます。2学期以降、保護者の皆様からの相談を受け付けます。今後発行するスクールカウンセラーだよりをお読みください。